

もっと小さく、もっと楽しくカウネット

ご社名:

お名前:

登録 ID:



近所のお祭りが4年振りに大々的に復活するようで、今からワクワク♪(^-^)

にこにこNIKKO

★通信★

第197号 2023年10月2日発行

発行元:(株)日興商会 カスタマーサポート課

「NIKKOカウネットHP」のURLです↓↓
<https://nikko.bungoclub.co.jp/kaunet>

TEL:06-6487-1470

FAX:06-6487-1419

編集メンバー:きのびー
しんさん
くっしー^{カウネット}
シオちゃん

エピソード有り難うございます♪



前号のくっしーのお話を読んで、ペンネーム:神戸ペンギンさんから、エピソードをいただきました。***【山田錦の郷】は両親が会社を引退して、のんびりと過ごす為に月一の間隔で訪れていました。父が脳梗塞をおこした後も、車椅子を積み、母の運転で、遊びに出かけた場所です。父が亡くなり、私も娘家族と初めて母を連れて訪れましたが、両親が通っていたのがよくわかります。道の駅への登録は嬉しい反面、有名にならなくて・・・と複雑な心境。まだまだ母を連れていきたいと思っています。***大切な場所はそっとしておきたいお気持ち、よく分かります。感想をお送りいただき有り難うございました!('▽')引き続き、「あたなのエピソード」募集集中です!お送りくださった方へ、プレゼントもご用意しております。この紙面の一番下にある、応募要項からエピソードをお寄せください♪(^o^)/※【山田錦の郷】は現在「道の駅」へ登録申請中です。

しんさんの【丹波の稻刈り】



実りの秋となり、今年も9月の週末3日間、丹波市の友人宅へ稻刈りの手伝いに行ってきました。主な作業は、コンバイン(稻刈り機)が入る前に、田んぼの四隅を手刈りして、機械が作業しやすいようにします。13反あるうちの6反分の作業を2日間で行いました。例年以上に暑い中での作業でしたが、夕方近くになると秋の気配が感じられる風が吹きホッとします。手刈り中にカヤネズミの巣を3個見つけました。中は空っぽでしたが、地域によっては絶滅危惧種になっているそうです。今年の新米も上々の出来でした♪



くっしーの おもむくままに・・・10月は【日本茶の日】が2回!

10月は「日本茶の日」が2回あるのをご存知でしょうか? 1回目は、10月1日。豊臣秀吉が、京都・北野天満宮境内で催した大茶会「北野大茶湯」の日が由来とされています。身分に関係なく、誰でも参加出来た事でお茶を広めた日とのことで、飲料メーカーの伊藤園が記念日を制定しました。2回目は10月31日。臨済宗の開祖・栄西(えいさい)が宋から日本茶の元になる茶種とその淹れ方を持ち帰ってきた日が由来とされています。今年は京都に文化庁が移転したので、記念事業としてお茶会などイベントが多く行われているようです。



シオちゃんの

ちょっとしたつぶやき

【資格の勉強】

私は資格を取るのが好きで、学生時代は、漢字検定や英語検定、簿記検定に秘書検定など色々挑戦し、特にTOEICは、大学の4年間継続して勉強していました♪

ですが、社会人になってからは、お仕事と勉強の両立が難しく、働きながら資格を取っている人たちはすごいと思いました。そんな中ですが、今、少しずつ勉強を再開しています。お仕事との両立は難しいですが、どちらも楽しむことを目標にしています!



♪あなたのエピソード・応募要項♪ エピソードは、右のQRコードからご投稿ください。→



または、kaunet@bungoclub.co.jp宛に●応募要項を記入いただき送付ください。(最大200字程)

●ご社名●登録電話番号●お名前●ペンネーム(記載がない際はお名前を掲載) ●タイトル●エピソード

「NIKKOカウネット」HPへのURLは・・・→ <https://nikko.bungoclub.co.jp/kaunet>

○あなたのエピソードをお聞かせください○ ●お名前:

●ペンネーム(記載がない際はお名前を掲載します):

*メールで送付される時は、ご登録の電話番号、ご社名、ご担当者名、を必ずご記入ください。メール送付先:kaunet@bungoclub.co.jp
今後「にこにこNIKKO通信」の案内を希望されない方は、□にチェックの上ご返信ください。□ FAX:06-6487-1419